

<赤ちゃんや小さい子どもがいる家庭での読み聞かせ支援のツール>

対象者：2歳以上の親子

(50分程度)

作成班 A

おひざにだっこでおはなししましょう ~絵本をひらいてみませんか?~

【ねらい】読み聞かせの体験等を通して、子どもに対する読み聞かせの大切さを感じ、自分の子育てに取り入れるきっかけとする。

【準備物】主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙、筆記用具、絵本（講座場所に絵本がない場合は、図書館で借りるなどして準備する。絵本がある人は持ってきてもらっても良い。）

時間	アクティビティの展開例	留意点	備考
(分)	<ul style="list-style-type: none"> ○名札付け(来場直前) ○おひざにだっこ歌の練習 あたすのえ ひざポン わあさん ○ワークシートの紹介 主観ルールの説明 ○文や絵の魅力を語る ○絵本を紹介する よけ絵本、お風呂絵本 <だ。こましよう> ○ワークシートで読み聞かせの様子 ○自分の好きな絵本を語る時間を設ける ○絵本の魅力を語る 	<ul style="list-style-type: none"> ○親子共名札を作る。(子どもは背中か肩に貼る) ○絵本に子どもが入りやすいように、 絵本に興味を持ってもらう絵本を紹介する。 実際にさわってもらい、感想をあげてもらい、色の表紙を筆で塗ってもらう 時間と場が雰囲気を見ながらすすめる。 (果敢にやり、ひびきつめき、 伝表音に) 絵本は親子で楽しむ。 絵本は読むだけでなく、 (遠くに取組んでもらうために) 	

(メモ)

導入

絵本をさあよう

親子のコミュニケーション

展開

子どもの存在を大切に

絵本を体験

まとめ

読み聞かせ

絵本はよい

~おひざにだっこでおはなししましょう~